

公表

R7年度 事業所における自己評価総括表

○事業所名	なかよし（放課後デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月15日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの安心感、通所の楽しみ、支援の満足度が全て100%で、子どもの居場所づくりが出来ていること。	子ども1名対支援員1名の対応。 小さな「出来る」経験を積み重ね、自信をつける。 「これがやりたい、これが得意」というものを見つけ出せる空間を構成している。	サテライトに移動した時にも、構造化された環境設定を工夫する。
2	送迎時に、直接、保護者にお話が出来るので、細かく子どもの様子などを聴くことができ、連携がとりやすい。	保護者会の開催、モニタリング会議で一人一人のお子さんについての状況共有し、支援方法を確認する。 保護者の子育ての悩み等に関する相談にすぐに応じている。	今後、高学年になった子どもの意思や意向を聴く機会を持つこと。 HPやSNSでの発信をさらに進める。
3	美しい森幼稚園内にあり、森、グラウンドなどの自然に恵まれた環境、また、幼稚園の時の担任などの人に会って、関わる事が出来ること。	園庭やグラウンドなどで一緒に遊び、いろいろな人の関わりが出来る機会を作る。 畑でのとうもろこし、大根の収穫、梅の収穫など、人・物・自然の環境の中で学ぶ機会を作る。	子どもが興味や関心を持てるような、情報提供、環境への工夫をすること。様々な先生達との連携を取る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他の事業所との連携や交流する機会が持ちにくい。	設置場所が幼稚園である。 設定時間が1時間である為、時間的な余裕がない。	今後、考えていきたい。 長期休みなどで日程調整し、交流する機会を作りたい。 来年度、1.5時間での設定を試みる。
2			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 なかよし（放課後デイサービス）

公表日 2026年1月15日

利用児
童数 16

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	100%					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%				十分な人数の先生がいらっしゃる安心しております。	保護者会で、環境の説明をする。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境 になっていると思いますか。また、事業所の設備 等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝 達等への配慮が適切になされていると思いますか。	86,7 %	6,65 %		6,65 %	非該当のため、判断不能の意です。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ていると思いますか。また、こども達の活動に合わ せた空間となっていると思いますか。	100%					
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思いま すか。	100%					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の 提供する支援内容と合っていると思いますか。	93,3 %	6,7%				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニ ーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等 サービス計画（個別支援計画）が作成されていると 思いますか。	100%					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイ サービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供 すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移 行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な 項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内 容が設定されていると思いますか。	100%					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われ ていると思いますか。	100%					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫 されていると思いますか。	100%				色々な運動を取り入れて頂いています。本人の苦手な運動などリクエストも取り入れて頂けてありがたいです。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の こどもと活動する機会がありますか。	33,3 %	33,3 %	13,3 %	20%	チャレンジ体操のみ利用のため。	園庭開放が「地域の他のこども」という位置づけの説明をする。
保護者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラ ム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援 内容の説明がなされましたか。	100%					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修 会や情報提供の機会等が行われていますか。	86,7 %	6,65 %		6,65 %		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こども の健康や発達の状況について共通理解ができてい ると思いますか。	100%					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行 われていますか。	100%					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思 いますか。	100%				先生方みなさん、子どもに寄り添ったサポートをしてくださっており安心しております。	

ハの 説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	80%	6,7%		13,3%	同じような悩みを持った保護者の集まりもあり、相談できる環境で助かります。	保護者会、お話ししよう会の案内を全体に分かりやすくする。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	93,3%	6,7%				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	86,7%	6,65%	6,65%			新しいホームページの制作により、アクセスしやすくなる。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	80%	13,3%				
非常時 等の 対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	66,7%	13,3%		20%		保護者会、重要事項説明時に丁寧に伝える。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	60%	13,3%		20%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	93,3%	6,7%			転倒した際にも速やかに連絡いただき、安心しております。	
満足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%				毎週楽しみにしております。子どもは毎週放デイに行くのを何より楽しみにしていて、学校生活の支えになっているようです。友達との遊びを優先することが増えてきましたが、なかよしは欠かせない場所のようです。いつも子どもの気持ちに寄り添ってくださりありがとうございます。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%					
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				いつも温かいご指導、サポートを本当にありがとうございます！息子にとって安心基地であり、色々な「出来る」を積み重ねて自信をつけさせていただいているなかよしさん。ここでの時間を養分に小学校という新しい環境でも本人らしく楽しんで力を発揮できていると感じています。先生方には感謝でいっぱいです！	